

## 自然災害発生時における就業に際しての安全対策と熱中症対策のお願い

愛媛県におきましても、これまでに例を見ない大きな自然災害が既に発生しております。今後、台風の襲来も予測されることから、災害が起こった場合、市区町村から出される避難情報(警戒レベル)を各自が確認し、就業の前にまず「命」を守るための行動を優先してください。

また、連日猛暑日が続く、今後においても熱中症の危険性が高くなる日が続くと予測されます。危険な暑さへの注意を呼びかけるために発信される「**熱中症警戒アラート**」の情報を確認し、ご自身の体調の変化に気をつけるとともに、事前に、熱中症予防行動をとっていただくようお願いいたします。

### 避難情報(警戒レベル)

警戒レベル	避難情報	住民がとるべき行動	情報発信源
警戒レベル 5	緊急安全確保	命の危険 直ちに安全確保!	市町が発令
~~~~~<警戒レベル4までに危険な場所から必ず避難!>~~~~~			
警戒レベル 4	避難指示	危険な場所から <b>全員</b> 避難	
警戒レベル 3	高齢者等避難	危険な場所から <b>高齢者等</b> 避難	気象台が発表
警戒レベル 2	大雨・洪水・高潮注意報	避難に備え、ハザードマップなどにより、自らの避難行動を確認	
警戒レベル 1	早期注意情報	防災気象情報などの最新情報に注意するなど、災害への心構えを高める	

**警戒レベル5はすでに災害が発生・切迫している状況です。**

**警戒レベル4は避難指示に一本化されました。全員避難。**

**警戒レベル3は高齢者だけの情報ではありません。危険な場所から避難。**

**※豪雨時の屋外避難は危険です。車での移動も控えてください。**

### 熱中症予防のために

その日の体調や暑さに対する慣れなどが影響します。体調の変化に気をつけてください。

熱中症患者のおよそ半数は**65歳以上の高齢者**です。高齢者は暑さや水分不足に対する感覚機能が低下しており、暑さに対するからだの調整機能も低下しているため、注意が必要です。

### 1. 熱中症を予防するためには…

#### ① 暑さを避けましょう

涼しい服装、日傘や帽子、また、在宅避難等の場合はクーラーの積極的な活用を。停電が長引く可能性がある場合、特に高齢者、子ども、障害者の方々は、冷房設備が稼働している避難所への避難も検討しましょう。



#### ② のどが渇いていなくてもこまめに水分をとりましょう

#### ③ 暑さに関する情報を確認しましょう

身の回りの気温・湿度・暑さ指数(WBGT)(※)の確認を。「熱中症警戒アラート」(令和3年度から全国展開)も活用を。



#### ④ 屋外で人と2m以上離れているときはマスクをはずしましょう

暑熱環境でのマスク着用は熱中症のリスクを高めます。新型コロナウイルス感染症予防と熱中症予防を両立させましょう。

お問い合わせ先

(公社)松山市シルバー人材センター 本部 ☎089-933-7373

(夜間・休日) 会員係 宮本 ☎070-4429-2572